

かずさ水道広域連合企業団
水道事業及び水道用水供給事業業務状況
(令和3年度下半期)

令和3年10月1日～令和4年3月31日

かずさ水道広域連合企業団

目次

総括	1
----	---

第1章 水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況	3
(2) 建設改良事業の概要	3

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出	4
(2) 資本的収入及び支出	5

第3 令和4年度の予算の概要

(1) 予算の概要	6
(2) 収益的収入及び支出	6
(3) 資本的収入及び支出	7

第2章 水道用水供給事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況	9
(2) 建設改良事業の概要	9

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出	10
(2) 資本的収入及び支出	11

第3 令和4年度の予算の概要

(1) 予算の概要	12
(2) 収益的収入及び支出	12
(3) 資本的収入及び支出	13

総括

かずさ水道広域連合企業団は、君津地域の水道事業の効率化を図るため、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市で行っていた水道事業と君津広域水道企業団で行っていた水道用水供給事業を同一の事業体で行うことを目的に創設し、平成31年4月1日から事業を開始しました。

事業統合を行うことで、技術継承や経営基盤強化を図り、清浄にして豊富で低廉な水の供給を行いながら、施設整備の水準を高めた持続可能な水道事業の経営を目指しています。

令和3年度において、水道事業では、国からの交付金や4市からの出資金を活用し、施設統廃合事業、管路更新事業等の推進に取り組みました。水道用水供給事業では、安定的な水道用水供給を可能とするため、取り組みが急がれる施設の耐震化を優先的に実施するとともに、能力低下や重大故障の回避を図るための老朽化施設の計画的な更新に取り組みました。

第 1 章

水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

4市における当期の給水戸数は136,657戸で、当期の総配水量は19,487,042m³となりました。

なお、1日平均配水量は107,072m³、1日最大配水量は12月31日に116,539m³を記録しました。

有収水量は16,438,528m³で、有収率は84.36%となりました。

※ 有収水量：配水量のうち漏水量等を除いた水道料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：配水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合で測定する指標で最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均配水量÷一日最大配水量×100）

業 務 量

区 分	単 位	令和3年度 下半期	令和2年度 下半期	増 減	前年度比 (%)
1 行政区域内人口	人	322,359	323,200	△ 841	99.7
2 給水人口	人	319,247	319,913	△ 666	99.8
3 給水戸数	戸	136,657	136,974	△ 317	99.8
4 配水量 期間総量	m ³	19,487,042	19,847,121	△ 360,079	98.2
5 一日最大	m ³	116,539	116,790	△ 251	99.8
6 一日平均	m ³	107,072	109,050	△ 1,978	98.2
7 一人一日平均	ℓ	335	341	△ 6	98.2
8 有収水量	m ³	16,438,528	16,727,770	△ 289,242	98.3
9 有収率	%	84.36	84.28	0.08	—
10 負荷率	%	91.88	93.37	△ 1.49	—

(2) 建設改良事業の概要

管路更新事業では、優先順位の高い重要路線等の老朽管を更新することにより、将来的な目標達成に向けた有効率の向上を図ることで経営の効率化を高めるとともに、耐震化の向上にもつなげることとし、当期においては、牛袋地先配水管改良工事、賀恵渕・長谷川地先配水管更新工事、小久保地先配水管更新工事、長浦駅前四丁目地先配水管改良工事等を実施しました。

また、非常用自家発電設備整備事業では、災害時の停電対策として、小糸浄水場自家用発電機設置工事、竹岡増圧ポンプ場自家用発電機設置工事等を実施しました。

さらに、管理設備集約事業では、管理体制の強化や費用削減を目的に各市域内の集中監視設備を集約するため、集中監視設備更新工事(木更津市・君津市)を実施しました。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額	下 半 期 執 行 額	年 執 行 間 額	執 行 率 (%)	備 考
水 道 事 業 収 益	10,816,453,000	5,556,338,163	10,925,145,986	101.00	
営 業 収 益	9,323,968,000	4,719,267,383	9,370,694,388	100.50	
営 業 外 収 益	1,492,485,000	837,070,780	1,554,451,598	104.15	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額	下 半 期 執 行 額	年 執 行 間 額	執 行 率 (%)	備 考
水 道 事 業 費 用	10,192,092,000	5,147,213,485	9,984,936,242	97.97	
営 業 費 用	9,710,560,000	4,909,990,630	9,527,244,156	98.11	
営 業 外 費 用	424,748,000	235,677,833	420,743,603	99.06	
特 別 損 失	39,305,000	1,545,022	36,948,483	94.00	
予 備 費	17,479,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
資本的収入	4,748,929,000	1,496,000	4,750,425,000	4,341,184,854	4,401,457,839	92.65	翌年度繰越額 25,455,000円
企 業 債	2,233,500,000	0	2,233,500,000	1,935,600,000	1,935,600,000	86.66	翌年度繰越額 10,400,000円
出 資 金	1,041,546,000	0	1,041,546,000	1,033,499,000	1,033,499,000	99.23	
国庫補助金	1,296,724,000	0	1,296,724,000	1,248,935,000	1,248,935,000	96.31	翌年度繰越額 15,055,000円
県 補 助 金	7,730,000	0	7,730,000	7,652,000	7,652,000	98.99	
他会計補助金	51,516,000	0	51,516,000	25,758,286	51,516,571	100.00	
負 担 金	117,913,000	1,496,000	119,409,000	89,667,568	124,182,268	104.00	
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	73,000	73,000	-	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰 越 分	計				
資本的支出	7,963,179,000	140,382,000	8,103,561,000	2,214,080,105	7,277,584,920	89.81	翌年度繰越額 248,284,072円
建 設 改 良 費	6,131,231,000	140,382,000	6,271,613,000	1,306,545,064	5,469,587,483	87.21	翌年度繰越額 248,284,072円
企業債償還金	1,816,948,000	0	1,816,948,000	907,535,041	1,807,997,437	99.51	
予 備 費	15,000,000	0	15,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

第3 令和4年度の予算の概要

(1) 予算の概要

令和4年度予算は、「君津地域水道事業統合広域化基本計画」に掲げる施設整備水準の改善を、国からの交付金等の特定財源を活用しながら、着実に推進していくための事業費を計上するとともに、地震災害に加えて近年の台風や豪雨等の自然災害を踏まえた災害対策を推進し、計画的・効率的な事業運営に配慮した予算を計上しました。

(2) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
水 道 事 業 収 益	10,779,302	10,766,453	12,849
営 業 収 益	9,376,256	9,273,968	102,288
営 業 外 収 益	1,403,046	1,492,485	△ 89,439

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
水 道 事 業 費 用	10,101,439	10,147,649	△ 46,210
営 業 費 用	9,696,931	9,707,529	△ 10,598
営 業 外 費 用	374,063	383,336	△ 9,273
特 別 損 失	10,445	38,784	△ 28,339
予 備 費	20,000	18,000	2,000

収入では水道料金が増加する見込みであり、支出では令和3年度に計上されていた木更津市域及び君津市域の集中監視設備更新に伴う除却費分が減少すること等により、純利益は前年度比で約143,000千円増の347,798千円を見込んでいます。

(3) 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	5,169,201	4,715,707	453,494
企 業 債	2,834,100	2,233,500	600,600
出 資 金	896,742	1,039,678	△ 142,936
国 庫 補 助 金	1,236,848	1,273,100	△ 36,252
県 補 助 金	12,880	0	12,880
他 会 計 補 助 金	50,144	51,516	△ 1,372
負 担 金	138,487	117,913	20,574

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	8,033,391	7,960,753	72,638
建 設 改 良 費	6,186,163	6,128,805	57,358
企 業 債 償 還 金	1,827,228	1,816,948	10,280
予 備 費	20,000	15,000	5,000

資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額 2,864,190千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 400,542千円、減債積立金 487,495千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,976,153千円で補てんするものとします。

第 2 章

水道用水供給事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

令和3年度の年間予定給水量50,457,210^mのうち、当期予定は25,092,210^m、実際の給水量は24,107,490^mとなったため、供給実績は96.08%でした。

なお、1日平均給水量は132,459^m、1日最大給水量は1月14日に150,617^mを記録し、負荷率は87.94%となりました。

※ 有収水量（給水量）：送水量のうち漏水量等を除いた給水料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：送水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大給水量に対する一日平均給水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均給水量÷一日最大給水量×100）

業 務 量

区		分	単 位	令和 3 年度 下 半 期	令和 2 年度 下 半 期	増 減	前年度比 (%)
1	取 水 量		m³	24,453,013	25,318,241	△ 865,228	96.6
2	送 水 量		m³	24,174,516	25,094,666	△ 920,150	96.3
3	有収水量（給水量）		m³	24,107,490	25,018,114	△ 910,624	96.4
4	構成団 体別内 訳	千 葉 県	m³	8,559,352	9,397,935	△ 838,583	91.1
5		木 更 津 市	m³	6,941,780	6,917,211	24,569	100.4
6		君 津 市	m³	3,186,241	3,241,944	△ 55,703	98.3
7		富 津 市	m³	2,512,015	2,574,744	△ 62,729	97.6
8		袖 ケ 浦 市	m³	2,908,102	2,886,280	21,822	100.8
9	一 日 平 均 給 水 量		m³	132,459	137,462	△ 5,003	96.4
10	一 日 最 大 給 水 量		m³	150,617	150,564	53	100.0
11	有 収 率		%	99.72	99.69	0.03	—
12	負 荷 率		%	87.94	91.30	△ 3.36	—

(2) 建設改良事業の概要

令和3年度の建設改良事業は主に、浄水・送水施設耐震化及び更新工事を計画しており、当期につきましては、第1中継ポンプ場電気計装設備更新工事、第1中継ポンプ場ポンプ設備更新工事を実施しました。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 額	年 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
水 道 事 業 収 益	6,738,303,000	0	6,738,303,000	3,335,478,572	6,707,643,533	99.54	
営 業 収 益	6,433,849,000	0	6,433,849,000	3,170,202,200	6,389,540,575	99.31	
営 業 外 収 益	304,454,000	0	304,454,000	165,276,372	318,102,958	104.48	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 額	年 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
水 道 事 業 費 用	6,387,371,000	55,000,000	6,442,371,000	2,432,363,212	5,972,512,253	92.71	翌年度繰越額 40,733,000円
営 業 費 用	6,104,656,000	55,000,000	6,159,656,000	2,190,171,815	5,677,997,039	92.18	翌年度繰越額 40,733,000円
営 業 外 費 用	273,715,000	0	273,715,000	225,244,842	277,568,659	101.41	
特 別 損 失	0	0	0	16,946,555	16,946,555		
予 備 費	9,000,000	0	9,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
資本的収入	406,200,000	0	406,200,000	8,751,247	8,751,247	2.15	
企業債	400,000,000	0	400,000,000	0	0	0.00	
出資金	6,200,000	0	6,200,000	4,100,000	4,100,000	66.13	
その他資本的 収入		0	0	4,651,247	4,651,247		

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
資本的支出	2,865,834,000	1,083,943,300	3,949,777,300	405,044,080	3,638,166,691	92.11	翌年度繰越額 804,914,000円
建設改良費	1,973,777,000	1,083,943,300	3,057,720,300	△ 41,049,434	2,751,163,149	89.97	翌年度繰越額 804,914,000円 上期執行額のうち 負担金 146,048,774円が 減額となったため
企業債償還金	887,057,000	0	887,057,000	446,093,514	887,003,542	100.00	
予備費	5,000,000	0	5,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

第3 令和4年度の予算の概要

(1) 予算の概要

令和4年度予算は、令和2年度に策定した「第11次水需給計画」「第4次施設整備計画」「第6次財政収支計画」の3計画に基づき計上しました。

取り組みが急がれる施設の耐震化に加え、災害時における停電対策を進めるとともに、供給能力の低下や重大故障を回避するため老朽化施設の更新等を実施する予定です。

(2) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業収益	6,720,384	6,738,303	△ 17,919
営業収益	6,438,303	6,433,849	4,454
営業外収益	282,081	304,454	△ 22,373

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業費用	6,501,047	6,387,371	113,676
営業費用	6,199,547	6,141,307	58,240
営業外費用	279,240	237,064	42,176
特別損失	13,260	0	13,260
予備費	9,000	9,000	0

収入では営業外収益が減少し、支出では令和4年度に施設の大規模な修繕工事を予定していること等により、純利益は前年度比で約47,000千円減の130,170千円を見込んでいます。

(3) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	448,361	406,200	42,161
企 業 債	300,000	400,000	△ 100,000
出 資 金	10,100	6,200	3,900
国 庫 補 助 金	138,261	0	138,261

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	2,498,879	2,865,834	△ 366,955
建 設 改 良 費	1,711,494	1,973,777	△ 262,283
企業債償還金	782,385	887,057	△ 104,672
予 備 費	5,000	5,000	0

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,050,518千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 137,784千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,912,734千円で補てんするものとします。